

科目区分	副専攻科目						
科目名	中国語通訳翻訳演習A						
担当教員	古川 典代					科目ナンバ－	T1312A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	金曜3	配当学年	3～4	単位数	2.0
授業のテーマ	中国語通訳・翻訳						
授業の概要	通訳に必要な資質、道具、手法の理解。通訳トレーニングメソッドの理解と習得。簡単な通訳や翻訳の演習でスキルを身に付ける。						
到達目標	通訳トレーニングメソッドがわかる。 簡単な通訳や翻訳ができる。						
授業計画	第一回 中国語通訳についての概要、必要ツール紹介 第二回 通訳トレーニングメソッドの紹介、演習 第三回 クイックレスポンス、ラギング 第四回 シャドーイング 第五回 ノートテイキング 第六回 サマリー 第七回 小テスト 第八回 逐次通訳演習①日常会話 第九回 逐次通訳演習②環境問題 第十回 翻訳演習①中国の文化 第十一回 翻訳演習②式辞挨拶 第十二回 字幕翻訳について 第十三回 同時通訳・ウィスパリングについて 第十四回 既習事項まとめ・期末テスト 第十五回 まとめ						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	日頃から中国語のシャワーを浴びるように心がけてください。 毎回クイックレスポンス用単語20題の宿題を課します。						
授業方法	講義、演習						
評価基準と評価方法	日常点 50% 小テスト、定期テスト 50% ただし授業中のパフォーマンスを加味します。						
履修上の注意	真摯な態度で取り組んでください。三分の二以上の出席が必要。						
教科書	毎回プリントを用意します。						
参考書	『中国語シャドーイング入門』DHC 古川典代著 ISBN4-88724-391-X 『たくさんキクヨム中国語』コスモピア 古川典代他著						

科目区分	副専攻科目						
科目名	中国語通訳翻訳演習B						
担当教員	古川 典代					科目ナンバ－	T1312B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	金曜3	配当学年	3～4	単位数	2.0
授業のテーマ	中国語通訳・翻訳						
授業の概要	通訳に必要な資質、道具、手法の理解。通訳トレーニングメソッドの理解と習得。簡単な通訳や翻訳の演習でスキルを身に付ける。						
到達目標	通訳トレーニングメソッドを活用できる。 日常の通訳や翻訳ができる。 同時通訳について、知っている。						
授業計画	第一回 通訳トレーニングメソッドの効用理解 第二回 クイックレスポンス、リピート 第三回 クイックレスポンス、ラギング 第四回 シャドーイング、スラッシュリーディング 第五回 ノートテイキング、サマリー 第六回 通訳トレーニングメソッド復習 第七回 小テスト 第八回 逐次通訳演習①自己紹介、家族紹介 第九回 逐次通訳演習②スピーチ 第十回 翻訳演習①中国の紹介 第十一回 翻訳演習②日本の紹介 第十二回 同時通訳演習①漢字と中国語 第十三回 同時通訳演習②環境問題 第十四回 既習事項まとめ・期末テスト 第十五回 まとめ						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	日頃から中国語のシャワーを浴びるように心がけてください。 毎回「通訳時によく出る成語・常用語」10題を宿題として課します。						
授業方法	講義、演習						
評価基準と評価方法	日常点 50% 小テスト、定期テスト 50% ただし授業中のパフォーマンスを加味します。						
履修上の注意	真摯な態度で取り組んでください。三分の二以上の出席が必要。						
教科書	毎回プリントを用意します。						
参考書	『中国語シャドーイング入門』DHC 古川典代著 ISBN4-88724-391-X 『たくさんキクヨム中国語』コスモピア 古川典代他著						

科目区分	副専攻科目						
科目名	中国の生活と文化A						
担当教員	田中 裕基					科目ナンバ－	T1211A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	木曜1	配当学年	2	単位数	2.0
授業のテーマ	中国人の暮らしや文化を理解する						
授業の概要	中国の生活や文化などを紹介するDVDを鑑賞したのちに、中国人教師から補足説明を聞いたり、履修者からの質疑に応える。						
到達目標	日本と対照しながら、似て非なる文化について理解を深めることができる。						
授業計画	第1回 中国の生活や文化の概要 第2回 第一課 大学キャンパス 第3回 中国の大学生の様子など 第4回 第二課 南京路歩行者天国 第5回 上海の様子 第6回 第三課 早朝トレーニング 第7回 小テスト 第8回 第四課 豫園 第9回 上海の暮らしと文化紹介 第10回 第五課 国宝ジャイアントパンダ 第11回 パンダの保護状況や四川の暮らし 第12回 第六課 世界遺産 九寨溝 第13回 中国の観光地について 第14回 ディスカッション 第15回 まとめ、感想発表						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業で提供すること以外にも興味を持って、積極的に情報収集すること。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	日常点・小テスト 50% 毎回の小レポート（気づきの点・日本との違い・感想）50%						
履修上の注意	2／3以上の出席が必要						
教科書	DVDで学ぶ中国文化『Chinese Adventure』金星堂 洪傑清著 ISBN978-4-7647-0686-6						
参考書	中国で出版されている『中国常識』DVD 中央放送電視大学音像出版社 など						

科目区分	副専攻科目						
科目名	中国の生活と文化B						
担当教員	田中 裕基					科目ナンバ－	T1211B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	木曜1	配当学年	2	単位数	2.0
授業のテーマ	中国人の暮らしや文化を理解する						
授業の概要	中国の生活や文化などを紹介するDVDを鑑賞したのちに、中国人教師から補足説明を聞いたり、履修者からの質疑に応える。						
到達目標	日本と対照しながら、似て非なる文化について理解を深めることができる。						
授業計画	第1回 中国の生活や文化の概要・前期の復習 第2回 第七課 大学のクラブ活動 第3回 日本と中国の大学生の違いについて 第4回 第八課 故宮博物院 第5回 文物について 第6回 第九課 北京798芸術区 第7回 小テスト 第8回 第十課 秦の始皇帝兵馬俑 第9回 古都西安について 第10回 第十一課 少数民族 第11回 中国の少数民族について 第12回 第十二課 麗江古城 第13回 中国の世界遺産や観光地について 第14回 ディスカッション 第15回 まとめ、感想発表						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業で提供すること以外にも興味を持って、積極的に情報収集すること。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	日常点・小テスト 50% 毎回の小レポート（気づきの点・日本との違い・感想）50%						
履修上の注意	2／3以上の出席が必要						
教科書	DVDで学ぶ中国文化『Chinese Adventure』金星堂 洪傑清著 ISBN978-4-7647-0686-6						
参考書	中国で出版されている『中国常識』DVD 中央放送電視大学音像出版社 など						

科目区分	副専攻科目						
科目名	フランスの生活と文化						
担当教員	釣 馨					科目ナンバ－	T12010
学期	前期／1st semester	曜日・時限	月曜3	配当学年	2	単位数	2.0
授業のテーマ	フランスの国民性とフランス人氣質を学ぶ。						
授業の概要	在仏経験20年以上のアメリカ人ジャーナリストの著作や、フランスの文化を反映する映画をいくつか紹介しながら、フランスの国民性とフランス人氣質を考察する。						
到達目標	フランスの国民性とフランス人氣質を理解し、自分なりのフランスの全体像を深める。						
授業計画	第1回 フランスで生活するための知恵 第2回 パリ症候群 第3回 フランスの教育制度と留学制度 第4回 フランスの出生率2.0の家族政策 第5回 フランスで同性婚法案成立 第6回 フランス人は10着しか服を持たない？ 第7回 フランス人女性の恋愛観(1) 第8回 フランス人女性の恋愛観(2) 第9回 子供の発見とアニメの普及 第10回 ボボ(bobo)とは誰か？ 第11回 ナポレオンと近代 第12回 パリ改造と「レ・ミゼラブル」の時代 第13回 デパートの誕生 第14回 フランスの新しいエコ政策 第15回 前期のまとめ、筆記試験						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	参考図書をあらかじめ読んでおくことが望ましい。 ポリ－・プラット『フランス人、この奇妙な人たち』 藤野敦子『不思議フランス人』						
授業方法	講義と演習						
評価基準と評価方法	平常点50点、毎回授業の最後に簡単なまとめと感想を書いてもらい、評価します。筆記試験50点。						
履修上の注意	出席を重視します。						
教科書	プリントを配付する。						
参考書	『フランス人 この奇妙な人たち』ポリ－・プラット、TBSブリタニカ、ISBN4-484-98110-6 C0098 『不思議フランス人』藤野敦子						

科目区分	副専攻科目						
科目名	フランス文化演習						
担当教員	打田 素之					科目ナンバ－	T13030
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	火曜4	配当学年	3	単位数	2.0
授業のテーマ	フランス心理小説の研究とフランス文化の理解						
授業の概要	平易なフランス語でリライトされたスタンダールの『赤と黒』を読みながら、フランスの歴史と社会について学ぶ。						
到達目標	現代フランス文化の特徴と19世紀のフランス社会について説明できる。						
授業計画	第1回 スタンダールと『赤と黒』について 第2回 Leçon 1 Une Femme douce 「優しい女性」 第3回 Leçon 2 Julien aimé 「恋の成就」 第4回 Leçon 3 Un coeur plein d'orgueil 「自尊心の男」 第5回 Leçon 4 Julien le séducteur 「誘惑者ジュリアン」 第6回 Leçon 5 Le Roi à Verrières 「ヴェリエールに王がやって来た！」 第7回 Leçon 6 Soyez heureuse, Adieu. 「今生の別れ」 第8回 Leçon 7 La famille de M. La Mole 「ラモール公爵邸、舞台はパリへ」 第9回 Leçon 8 Au Bal 「舞踏会」 第10回 Leçon 9 Conversation avec Mlle de La Mole 「公爵令嬢マチルド」 第11回 Leçon 10 Une heure du matin 「真夜中の逢引き」 第12回 Leçon 11 Un Orage 「嵐」 第13回 Leçon 12 Condamné à mort 「判決は死刑」 第14回 Leçon 13 Une Grande fin 「大団円」 第15回 後期のまとめと筆記試験						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	学期中に文庫などで『赤と黒』全編を読むことが望ましい。						
授業方法	演習						
評価基準と評価方法	テスト（44％）＋平常点（56％）。						
履修上の注意	出席重視。毎回、辞書を持ってくること。						

教科書	開講時に指示する。
参考書	

科目区分	副専攻科目						
科目名	レクチュール・フランセーズA						
担当教員	木谷 吉克					科目ナンバー	T1302A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	金曜4	配当学年	3	単位数	1.0
授業のテーマ	書きことばのフランス語の読解						
授業の概要	語彙力、長文読解力、聞き取り能力の養成。 時事フランス語の教材を使って、書きことばのフランス語になれることを目指します。同時に、フランスの社会、経済、政治、文化等の知識を深めます。また、聞き取り能力の養成のため、毎回の授業の最後に、ヒアリング教材を用いて聞き取りの練習も行います。未習の文法事項が出てきたら、その都度プリントにて説明します。 授業の最初に出席カードを配り、それにどこまで予習しているかを書いてもらいます。教科書は読んで訳すだけでなく、文法的な説明も問います。したがって、それについてもあらかじめ調べておく必要があります。						
到達目標	長文を読み解くことができるようになります。フランス語の語彙力が増したと実感できます。						
授業計画	第1回：授業の進め方の説明。ヒアリング教材を使つての聞き取りの練習。 第2回：1課「ロワール河の北と南」。聞き取り練習。 第3回：1課の続き。聞き取り練習。 第4回：2課「文化を生み出すカフェ」。聞き取り練習。 第5回：2課の続き。聞き取り練習。 第6回：3課「エコ・ライフには自転車を」。聞き取り練習。 第7回：3課の続き。聞き取り練習。 第8回：まとめと中間試験。 第9回：4課「カンヌ映画祭開幕」。聞き取り練習。 第10回：4課の続き。聞き取り練習。 第11回：5課「魅力あふれる小国モナコ」。聞き取り練習 第12回：5課の続き。聞き取り練習。 第13回：6課「海洋環境復元に向けて」。聞き取り練習。 第14回：6課の続き。聞き取り練習。 第15回：まとめと期末試験。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	必ず予習して授業に臨むこと。予習の量によって平常点が変わります。						
授業方法	演習						
評価基準と評価方法	中間試験、期末試験で70%、平常点は30パーセントで、これは毎回の予習の量によって決まります。仏検合格者には、最終成績に5点加算します。						
履修上の注意	予習は必須。欠席5回で失格とします。わからないことがあれば遠慮せず に口頭またはメールで質問すること。						
教科書	「フランスさまざまーヴァリエテ・フランセーズ」クリスチャン・ボーム ルー、大津俊克、藤井宏尚著、朝日出版社 ISBN978-4-255-35228-2						
参考書							

科目区分	副専攻科目						
科目名	レクチュール・フランセーズB						
担当教員	木谷 吉克					科目ナンバー	T1302B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	金曜4	配当学年	3	単位数	1.0
授業のテーマ	書きことばのフランス語の読解						
授業の概要	語彙力、読解力、聞き取り能力の養成。時事フランス語の教材を使って、語彙力、読解力の向上を目指します。同時に、フランスの社会、経済、政治、文化等の知識を深めていきます。また、聞き取り能力の向上のため、毎回の授業の最後に、ヒアリング教材を使って聞き取りの練習も行います。授業の最初に出席カードを配り、それにその日の予習量を書いてもらいます。平常点はその予習量によります。単に日本語に訳すだけでなく、文法的な説明も問いますので、それについてもあらかじめ調べておくこと。						
到達目標	フランス語の書きことばに慣れます。フランス語の語彙力が増します。長文を読み解けるようになります。						
授業計画	第1回：授業の進め方の説明。ヒアリング教材を使っての聞き取り練習。 第2回：7課「7フランス独自の高等教育機関」。聞き取り練習。 第3回：7課の続き。聞き取り練習。 第4回：8課「昼寝のすすめ」。聞き取り練習。 第5回：8課の続き。聞き取り練習。 第6回：9課「ツール・ド・フランスの勝者」。聞き取り練習。 第7回：9課の続き。聞き取り練習。 第8回：まとめと中間試験。10課「7月14日革命記念日」 第9回：10課の続き。聞き取り練習。 第10回：11課「サッカーは世界の共通語」。聞き取り練習。 第11回：12課「フランスにおけるイスラム教」。聞き取り練習。 第12回：12課の続き。聞き取り練習。 第13回：13課「上昇する出生率」。聞き取り練習。 第14回：13課の続き。聞き取り練習。 第15回：まとめと期末試験。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	予習は必ずしておくこと。長文読解では、何が問題になっているのかをつねに頭に入れて日本語訳を考えていくことが必要です。その文を書いている作者の心の動きを読み取りながら訳すよう努めてほしい。						
授業方法	演習						
評価基準と評価方法	中間試験、期末試験で70%、毎回の予習が30%。仏検合格者には、最終成績に5点加点します。						
履修上の注意	予習は必須。欠席5回で失格とします。わからないことがあれば遠慮せず口頭またはメールで質問すること。						
教科書	「フランスさまざまーヴァリエテ・フランセーズ」クリスチャン・ボーム ルー、大津俊克、藤井宏尚著、朝日出版社 ISBN978-4-255-35228-2						
参考書							